

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
コンサートプロダクト2 制作コース											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	村上 勝志			実務 経験	有	職種	プロデューサー、A&R、マネージャー				
授業概要											
制作スタッフとしての基礎的なスキルを身に付ける為に、コンサート・プロモーターの役割や仕事を理解する。また、コンサートに関わるアーティストサイドのマネジメントやレコード会社の役割について理解する。コンサートの実践実習に向けてコンサートの企画やタイムテーブルを理解しチームの編成と企画書を作成する。ライブハウス制作実習や片柳記念ホールでのホール実習や修了公演を通じて実践的な実習授業を行う。											
到達目標											
実習を通してコンサート制作スタッフとしての業務の内容を理解する。また、イベント企画に必要な発想力やプレゼンテーション能力やコミュニケーション力を高める事を目標とする。コンサート制作スタッフとしての基礎的なスキルとコミュニケーション能力を身に付ける事を目標とする。											
授業方法											
コンサート制作スタッフとしての基礎的なスキルを身につける為に、コンサート制作の役割や仕事を理解する。また、イベントを企画するために必要なアイディアの発想法や企画の立て方、プレゼンテーションなどをイベント実習を通じて学んでいく。また、イベントに関わる関連企業やタレント事務所について理解する。											
成績評価方法											
* グレードテストを定期的に行う。 * 授業内容の理解度を確認するために実施する。 * 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	イベント①(ライブハウス制作実習A) : ライブハウス制作実習を通して現場での運営の動きを理解する										
第2回	イベント①(ライブハウス制作実習B) : ライブハウス制作実習を通して現場での運営の動きを理解する										
第3回	ホール実習 制作準備 : ホール実習に向けてのチーム編成と企画書作成を実施し理解する										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
コンサート・イベント科	
コンサートプロダクト2 制作コース	
第4回	ホール実習 制作準備：ホール実習の出演アーティストの選出しブッキングを実施し理解する
第5回	ホール実習 制作準備：ホール実習の宣伝プランを作成し実施し理解する
第6回	ホール実習 制作準備：ホール実習の運営プランを作成しシュミレーションを実施し理解する
第7回	イベント②(ホールライブ実習A)：ホールライブ実習（片柳記念ホール）を通して実践し理解する
第8回	イベント②(ホールライブ実習B)：ホールライブ実習（片柳記念ホール）を通して実践し理解する
第9回	コンサート実習制作準備：修了ライブ実習に向けてのチーム編成と企画書を作成し理解する
第10回	コンサート実習制作準備：修了ライブ実習の出演アーティストの選出とブッキングを実施し理解する
第11回	修了ライブ 制作準備：修了ライブ実習の宣伝プランの作成を実施し理解する
第12回	修了ライブ 制作準備：修了ライブ実習の協賛プランの作成を実施し理解する
第13回	修了ライブ 制作準備：修了ライブ実習の運営プランの作成とシュミレーションを実施し理解する
第14回	イベント③(修了ライブ実習A)：修了ライブ（片柳記念ホール）を通して実践し理解する
第15回	イベント③(修了ライブ実習B)：修了ライブ（片柳記念ホール）を通して実践し理解する